

2018年度 11月 臨時理事会議事録

1. 日時：2018年11月27日(火) 19:05～20:50

2. 場所：神奈川県作業療法士会 事務所

3. 理事会定数

出席理事：錠内・野々垣・木村・金山・奥原・神保・玖島・遠藤・野本・名古屋・澤口・
大郷 計12名

欠席理事：吉本・佐々木・作田・佐藤・村越 計5名

出席監事：なし

欠席監事：田中・糊澤

その他：宮沢・山口（書記 事務局員）

4. 議長団選出

議長：錠内会長

副議長：木村副会長

議事録署名人：奥原理事

*監事欠席のため後日事務局長より口頭報告となる。

5. 配布資料

(1) 資料1 各部・委員会の報告

(2) 資料2 2019年度事業計画

(3) 資料3 1) 事務局 臨床実習指導者研修会／後援資料
2) 規約 謝金規程

(4) 資料4 渉外報告

(5) 当日配布 1) 学会評議委員会 第17回神奈川県作業療法学会 公開講座
講師謝金について

2) 渉外報告追加資料

3) 第53回日本作業療法学会ちらし・ポスター

6. 回覧資料

(1) 山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会 大会誌

7. 審議事項

(1) 重点課題の要旨

1) 2019年度予算について

2019年度予算希望額を修正し再提示。減額された予算で各部・委員会の事業が実施可能か確認。次回理事会にて各部・委員会の予算内での内訳を提出する事となる。

2) 教育部 生涯教育制度について

教育部理事より生涯教育推進担当者会議での報告あり。2019年度から開始予定だったがシステムの関係で2020年度からになった。しばらくは教育部の部員が各研修に参加し、使用方法を伝えることを検討中。

3) 規約委員会 当会謝金規程について

当会謝金規程について会計マニュアルに社会的著名人という枠がある。理事会で講師基準の2~5に当てはまらないと判断された場合に適応される。表の支給額は時給であるため、理事会の議決を受けて“社会的著名人”となること、理事会で承認を得られれば表記の時給の限りではないことを再確認したい。

⇒次回の理事会で財務の状況をみてどうするか判断。変更する事となった場合は総会にて規約の変更を行う事なる。

(2) 審議事項の要旨

1) 事務局

(ア) 臨床実習指導者研修会の開催部署について

教育部理事より臨床実習指導者研修会について説明あり。協会からは県士会に実施してほしいこと、研修費は基本無料であることが伝えられている。養成人数を考えると年2-3回は検討したいか。当研修会は教育部担当となる。

イ) 復会希望について

久永 希氏 ⇒承認

ウ) 後援依頼

神奈川県介護支援専門員研究大会 2019年2月16日相模原市産業会館 ⇒承認

エ) 選挙管理委員の承認

宮沢優氏、横山早紀氏、廣瀬智哉氏、森川慎吾氏（以上、イムス横浜狩場病院）、池田公平氏（県立大学）⇒承認

2) 学術部

ア) 学会誌編集委員の承認

青木啓一郎氏（昭和大学保健医療学部作業療法学科）、内堀謙吾（昭和大学藤が丘リハビリテーション病院）⇒承認

3) 学会評議委員会 第17回神奈川県作業療法学会 公開講座 講師謝金について

講師謝金について規約はあるが、著名な講師の場合、対応しにくいこともある。

意見として、著名な方の場合相場があるのではないか、上限を決めて（例えば90分5万）その中で引き受けてくれるか打診する、全体的な収支のバランスを見て検討す

るなどの意見がでる。先方の先生方に失礼がないように留意しつつ交渉する必要がある。⇒全体的な収支を見て実行委員で検討することで承認

8. 審議内容（詳細）

（1）事務局

1）重点課題 なし

2）審議事項

（ア）臨床実習指導者研修会について（意見交換）

- ・講習にはグループワークが必要であり、一回の講習会で養成できる人数は限られてしまう。はじめのうちは年に2回ほど開催する必要があるか。
 - ・養成校から研修会について協力を申し出ている所もある。
 - ・養成校が主体となって研修会を行う事は出来ない決まりになっている。県士会として研修開催を進めていく必要がある。
 - ・研修会に対しての10万円の予算はすでに組んである。教育部が担当してもらえるのであれば教育部で進めていってはどうか。
 - ・講習を行う場合には当会の会員のみなど、受講者を制限する必要があるのではないか。
- ⇒教育部で研修会を担当し、次年度は年1回を想定する。

②復会希望 7 審議事項「審議事項の要旨」参照

③後援依頼 7 審議事項「審議事項の要旨」参照

④理事選挙の流れについて

- ・11月末までにHPにて理事会選挙がある事を周知
 - ・1月10日頃HPにて公示、2月9日までに消印有効とする。
 - ・2月12日事務局にて開票作業を行い、その結果により選挙・理事推薦を3月下旬までに実施。
 - ・3月下旬 事務局より代議員・理事候補者に総会の案内
 - ・8月号ニュースにて理事選挙結果を報告
- ⇒ニュースでの広報が記事のメ切の関係上難しい所があるため、その部分はHPで広報する事で対応していくこととなる。

3）報告

（ア）OT協会より

ア）在宅リハビリテーション従事者研修会

2018年12月15日～12月16日 田町イーストウィングビル6階

イ）アンケート依頼「災害時におけるリハビリテーション専門職による保健活動マニュアル案とリハビリテーション専門職に対する公衆衛生テキスト案の作成」

※アンケートは都道府県の代表士会として理学療法士会が取りまとめる

ウ）がんの緩和ケアに関するリハビリテーション専門職研修会

2019年2月9日～10日 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

- エ) 平成30年度災害発生を想定したシミュレーション訓練の実施について
制度対策部災害対策班と協力
- (イ) 神奈川県・県内行政より
 - ア) 2018秋のかながわレッドリボン月間 2018年11月16日～12月15日
 - イ) 川崎市介護認定審査委員 (全員継続)
金子美鈴氏 (関東労災病院) / 太田裕也氏 (アットリハ宿河原) / 湯澤大輔氏 (鶴川記念病院)
 - ウ) 厚木市介護認定審査委員
中野陽永氏 (継続) / 岩瀬充氏 (新) (共に神奈川リハビリテーション病院)
- エ) 鎌倉市介護予防事業派遣依頼
鈴木啓太氏 (介護老人保健施設かまくら)
- (オ) 逗子市平成31年度地域リハビリテーション活動支援事業
派遣依頼あり 吉本理事で対応
- (ウ) 医療職連合会
 - ア) 研修会報告
10月24日19時～情文ホール「医療と介護のクロスロード 同時改訂とチーム医療」終了
- (エ) 関係団体
 - ア) 神奈川県病院協会 第37回神奈川県病院学会 運営協力: 金山、森田 (事務局員)
 - イ) 神奈川県保険医協会 第22回医療・健康フェスティバル報告 1114名参加
- (オ) その他
 - ア) 第7回大楠福祉なんでも文化祭 派遣依頼
齊藤頌太氏、重森七美氏、山中香氏 (以上ハートケア湘南・芦名)、中村一裕氏 (しんわ走水荘)
 - イ) 賛助会員退会
酒井医療株式会社 横浜営業所 理由: 社内規定変更のため
有限会社エフ・アイエンジニアリング 理由: 会社の閉鎖のため
 - ウ) 雑誌新聞総かたろぐ2019年版 (メディア・リサーチ・センター)
学術誌についての情報を更新
 - エ) 日本リハビリテーション病院・施設協会「地域におけるリハビリテーション活用促進を目指した調査研究事業」 アンケート調査依頼 事務局にて対応
- (オ) 共催・後援
 - ア) かながわりハビリテーション・ケアフォーラム
2019年2月2日 横浜情報文化センター※例年共催。昨年は広報部・制度対策部
合同ブース出展

イ) 第 49 回日本リハビリテーション工学協会 車いす SIG 講習会
2019 年 2 月 16 日・17 日 横浜市スポーツ医科学センター※今年度 6 月の講習会
も後援、周知している

(カ) 研修会領収書について

領収書が全員に配られていない実情があるため（全く使われず返却されることがある）、再利用できるようblankで用意する案を提案した。

希望があれば①金額、②但し書き、③日付 等事務局で入力して印刷することは可能であり、名前についても開催 2 週間前までに締め切った名簿を事務局に送ってもらえば可能。※事務局に名簿がもらえなければ、これまで通り手書きになってしまう
⇒次回、理事会にて検討することとなる

(2) 財務部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 来年度の予算原案作成中

(イ) 県士会財務管理関連事業中

(ウ) 第 17 回神奈川県作業療法学会 財務部との事業連携

(エ) 11/8 三役会 出席

(3) 学術部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項

(ア) 学術誌編集委員の新規追加について

ア) 質疑応答

・この時期に新規に部員を増やすことになるがいいのか。(遠藤)

→査読に関してはこれから活動する場面が多くなるため、オブザーバーとしてではなく正部員として活動させてほしいとの説明があった。(木村)

⇒承認

3) 報告事項

(ア) スキルアップ研修事業（講習会、今年度予定分）

リウマチの作業療法～私たち OT にできること～スプリント療法を中心に（仮）

講師：中西理佐子氏（作業療法士・横浜南共済病院）、医師、薬剤師（予定）

2018 年 11 月 23 日（金・祝日）13:00～16:00 横浜南共済病院会議室

参加数：30 名（終了）

(イ) 学術誌刊行事業

今年度の投稿演題数 11 編（昨年度から継続した査読論文含む）。査読委員を増員し、すべて投稿論文に対し査読をつけている。編集部員も増員し、査読者と編集部のやりとりなど、役割を明確化し組織的に活動している。これから本格的な編集作業となる。

(ウ) 研究助成事業

決定した 3 課題に対して、助成を行った。来年度はマニュアル化策定に動く。

(4) 教育部

1) 重点課題

(ア) 生涯教育制度システム運用について 7 重点事項の要旨参照

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) OT 協会教育部生涯教育委員会生涯教育推進担当者会議報告

2018 年 11 月 17 日(土)~18 日(日)開催。今後、生涯教育システムはウェブ上で管理する事となる。日本 OT 協会からパソコン・バーコードリーダー・ケーブルが 1 セット支給される。当会は研修を主催している部・委員会が多いため、どのように運用していくか。管理者は日本 OT 協会に登録をする必要があるため、バーコードリーダーなどの数を増やせば対応できるというものでもない。教育部内で担当グループを立ち上げ、派遣してパソコン管理を行っていく形を考えている。

(5) 広報部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) ニュース班

順調に年 6 回発行を実施できている。現状は 12 月号（11 月末発行）を準備中。現在校正中。記事掲載希望あれば相談する。

(イ) 対外広報 活動報告

ア) 活動報告

(a) 横浜市中区民祭り「はろーよこはま」2018 年 10 月 7 日

毎年横浜スタジアムで行われる区民祭。医療専門職連合会で共同出展。OT は、認知機能検査体験・介護相談・パンフレット配布を行った。認知機能検査体験約 50 名、パンフレット配布 84 部。

(b) 神奈川新聞主催介護フェア 2019 年 11 月 4 日

毎年横浜そごう新都市ホールで行われる介護啓発イベント。今年度は理学療法士会・言語聴覚士会と共同出展した。OT では、福祉用具に関する展示・介護相談・パンフ

レット配布などを行った。

イ) 活動予定

- (a)川崎介護いきいきフェア 2018年11月14日 かわさきJプロジェクトと協力出展。
- (b) ウィーログアプリ 地域調査イベント 2018年11月17日 海老名市海老名駅周辺
- (c) 神奈川県介護支援専門員研究大会ブース出展 2019年2月
- (d) 地域リハフォーラムブース出展 2019年時期確認中

(6) 福利部

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項

(ア) 求人掲載 (2018.10.1~11.25)

新規掲載：35件、変更：2件、削除：6件

(イ) JAOT 特別表彰者選考について

当会からの推薦者はなし

(7) 規約委員会

- 1) 重点課題
- (ア) 当会謝金規程の確認 7重点事項の要旨参照
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項 なし

(8) ウェブサイト管理部

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項

(ア) 各部署のページ更新 (2018年度版への書き換え) 依頼

以下の部・委員会は早急に行う。地域リハビリテーション部、学会評議委員会、生活行為向上マネジメント推進委員会、公益法人化対策委員会

(9) 生活行為向上マネジメント推進委員会

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議課題 なし
- 3) 報告事項

(ア) 研修会開催予定

- ア) 11月24日 横浜リハビリテーション専門学校

イ) 2月2日 横浜リハビリテーション専門学校

(イ) 研修会報告

ア) 11月24日(土) 9:30~17:30 横浜リハビリテーション専門学校

参加者: 県内 OT 43名 県外 OT 4名 参加費 ¥211,500

(ウ) 受講者数 現在 (2018年11月時点)

基礎研修修了者 (約) 760名 34.4% (会員数 2,203名)

旧実践者研修修了者 (約) 104名 4.7%

<2018年度目標>

基礎研修修了者数 875名

旧実践者研修修了者数 (症例報告済) 134名

(10) 学会評議委員会

1) 重点課題 なし

2) 審議事項

(ア) 第17回神奈川県作業療法学会 公開講座 講師謝金について

3) 報告事項

(ア) 2018年11月20日 第2回 学会評議委員会会議開催

・学会および臨床大会のあり方について検討

(イ) 第17回神奈川県作業療法学会実行委員会

10月29日(火) 第2回会議開催

学会テーマ決定: 『新たな作業療法時代へ～Change&Challenge～』

第17回のHP及びFacebook開設済み

演題募集受付開始 2018年11月9日~2019年1月31日

(11) 地域包括ケアシステム推進委員

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 横浜市地域リハビリテーション活動支援事業研修会 (横浜市主催)

2018年12月13日(木) 19:00~20:30 横浜市社会福祉センター

対象: PT、OT、ST 人数: 100名

(イ) 地域包括ケアシンポジウム (委員会主催)

2019年1月13日(日) 14:00~17:00 あーすぷらざ

人数: 100名 費用: 会員 1,000円、会員外 2,000円

(12) 渉外報告

1) 47 委員会報告

(ア) 精神科作業療法推進委員会 (仮) の設立

(イ) モデル事業について 2018 年度で終了

(ウ) 地域包括ケアシステムについて 高齢者から他領域 (精神・就労) に発展中。

9. 次回理事会日時・場所

(1) 三役会開催日 2018 年 12 月 6 日 (木) 19:00～

(2) 理事会開催日 2018 年 12 月 20 日 (木) 19:00～

(3) 会場 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務局

以上 (文責 : 山口・金山)

議事録署名人

議長 : 錠内 広之 印

理事 : 奥原 孝幸 印

監事 : 当日欠席のため、会議内容の説明を受け、議事録内容に相違ない
事を確認しました。

説明した理事 : 金山 桂 印

監事 : 印